

### <ブラジルの生産者が愛鶏園を視察！>

2018年9月6日（木）、日本の裏側ブラジルより4社の生産者とその家族、そしてスタッフの方々が愛鶏園を訪問してくれました。

専務より愛鶏園の紹介を茨城事務所の会議室で行い、また先方からも各社の取り組みを紹介してくださいました。日系ブラジル人で家族経営されている会社が2社、ブラジル人の会社が2社で、その中には成鶏1,200万羽を飼養し、ブラジル1位（世界13位）という会社もありました。



その後、小美玉ファームの小美玉GPセンターへ移動。最新式のMOBAの機械と施設を見学しました。

先方の印象は『まるで病院のように清潔できれい！』  
日本の衛生管理レベルの高さに驚いていました。

その後、昼食になりましたが、そこではお互いの国の養鶏事情や、日系ブラジル人の方のブラジル入植当時の苦勞、それを引き継いできた二世・三世の考え方等を聞きました。

そしてお互いに国は違えど、「この素晴らしいたまごをどのように普及していくか。これからの養鶏業はどうあるべきか」というテーマでは一緒であると思いました。



これからも「食の輪」「人の輪」「地域の輪」、そして『世界の輪！』も広げ結んで行きたいと思います。

感謝！！